

財務諸表に対する注記（法人全体用）

法人名：社会福祉法人 すばる

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具備品、権利一定額法

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) その他

該当なし

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

清山会医療福祉グループで運用している退職金規定によっている

5. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する財務諸表は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の財務諸表（第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式）

(2) 事業区分別内訳表（第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式）

当法人では、社会福祉事業のみを実施しているため作成していない

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式）

(4) 公益事業における拠点区分別内訳表（第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式）

当法人では、公益事業を実施していないため作成していない

(5) 収益事業における拠点区分別内訳表（第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式）

当法人では、収益事業を実施していないため作成していない

(6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 大河原拠点区分（社会福祉事業）

「法人本部」

「さくらデイサービスセンター」

「さくらグループホーム」

「さくら介護支援事業所」

イ 双葉ヶ丘拠点区分（社会福祉事業）

「特別養護老人ホームふたばの杜」

「小規模多機能型居宅介護杜の家ふたば」

「特別養護老人ホームふたばの杜（短期入所生活介護）」

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	107,307,708	0	0	107,307,708
建物	456,489,054	0	26,102,348	430,386,706
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合計	566,796,762	0	26,102,348	540,694,414

7. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	107,307,708
建物（基本財産）	430,386,706
計	537,694,414

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	365,186,000
計	365,186,000

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	591,262,669	160,469,219	430,793,450
建物附属設備	3,024,000	1,232,532	1,791,468
構築物	13,326,284	4,953,736	8,372,548
車輛運搬具	29,777,546	17,900,850	11,876,696
工具器具備品	27,468,206	18,457,175	9,011,031
権利	3,884,269	1,846,861	2,037,408
合計	668,742,974	204,860,373	463,882,601

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 関連当事者との取引の内容
該当なし

12. 重要な偶発債務
該当なし

13. 重要な後発事象
該当なし

14. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態
を明らかにするために必要な事項
該当なし